

各 位

Caster

2025年 7 月18日
株式会社キャスター

財務分析をAIで自動化。
「ECHO BOARD」、7月18日より事前登録開始



株式会社キャスター（本社：東京都千代田区、代表取締役 中川祥太、以下「キャスター」）のグループ会社である株式会社LUVVO（本社：東京都目黒区、代表取締役 酒井 佑介、以下「LUVVO」）は、財務分析AIエージェント「ECHO BOARD（エコーボード）」のティザーサイトを公開し、2025年 7 月18日より事前登録の受付を開始いたしました。ご登録いただいた方には、順次ご案内いたします。

▶ 事前登録はこちら：<https://echoboard.jp/>

■ 提供背景：負担増と属人化が進む「分析業務の上流工程」

上場企業における財務関連業務では、予実管理や監査対応、取締役会向けのレポートिंगなど、月次決算後に発生する分析業務に大きな負担がかかっています。

特に以下のような課題が顕在化しています：

● 複数資料からの情報集約の煩雑さ

- IR資料や社内データなど、情報源が分散しており、整合性のある分析が難しい。
- 専門性の高い人材が、情報収集や資料整理といった単純かつ煩雑な業務に追われ、分析や判断といった本来の価値創出業務に十分な時間を確保できない。

● 膨大な財務データの分析負担

- データ処理に多くの時間を要し、戦略的業務への集中を妨げている。

● タイムリーな財務分析の困難さ

- 資料の準備に時間を要し、経営判断のスピードに影響している。

LUVOはこうした課題を解決するため、カスタマーグループが蓄積してきた会計・財務支援の実績と、AIエージェントの技術研究・知見をもとに、「ECHO BOARD」を開発しました。

■ サービス概要：財務データを投入するだけで、分析業務が完結

「ECHO BOARD」は、財務分析を高度化・自動化するAIエージェントです。

非公開の財務データをアップロードするだけで、WEB検索や情報分析に特化したAIエージェントが即座に連携。データの取得・整理・要約・分析までを一気通貫で支援します。

社内データの分析、企業間比較、会計方針の検証、競合ベンチマーク、リスク評価、シナリオ分析、さらには監査対応や信憑性の突合まで、財務関連業務をエビデンス付きで自動化。従来、属人的で再現性の低かった分析業務を標準化し、誰でも扱えるプロセスに変革します。これにより、経営判断に必要なインサイトを迅速かつ確実に導き出せる環境を提供します。

サービス名には、「ECHO（超音波のように、目に見えない情報を可視化する）」と「BOARD（経営陣）」という意味を込めており、膨大かつ複雑な財務情報を即座に分析・可視化し、経営の意思決定を支援します。

ECHO BOARD

プロジェクト

月次調査レポート

西条晴レポート

チャット履歴

2025-9月

キャスター 2019-2024...

株式会社キャスターの売上推移とCAGR

以下は、株式会社キャスターの直近5年間（2019年～2024年）の連続売上高推移と、その年平均成長率（CAGR）です。

年度	売上高（百万円）
2019	940
2020	1480
2021	2235
2022	3338
2023	4179
2024	4440

CAGR（2019 → 2024）：36.4%

指定された4つの文書を対象に「CAGR（2019 → 2024）：+36.4%」の主な成長要因に関する記述を検索しました。各採録短笈や有価証券報告書の中には、売上増加に関わる事業展開・外部環境・戦略的投資に関する記述が複数見られます。これらをもとに、**文書根拠に基づいた形で成長要因を整理します。**

■ CAGR（2019 → 2024）：+36.4% の主な成長要因

EchoBoard にメッセージを送る

エビアンズバール

Documents

参考文献

参照文書

AIが抽出した文書とデータソース (4件)

- 1 特別取締役会第1回（第1期）第1回定時株主総会（第1）決議の議決...>1 業績目標達成等の進捗状況について 株式会社アパレル製造業
- 2 決算説明（日本経済新聞）（2024年8月16日）第10頁>1. 経営成績について 株式会社アパレル製造業
- 3 特別取締役会第1回（第1期）第1回定時株主総会（第1）決議の議決...>1 業績目標達成等の進捗状況について 株式会社アパレル製造業
- 4 決算説明（日本経済新聞）（2024年8月16日）第10頁>1. 経営成績について 株式会社アパレル製造業
- 5 特別取締役会第1回（第1期）第1回定時株主総会（第1）決議の議決...>1 業績目標達成等の進捗状況について 株式会社アパレル製造業
- 6 決算説明（日本経済新聞）（2024年8月16日）第10頁>3. 将来展望について 株式会社アパレル製造業
- 7 特別取締役会第1回（第1期）第1回定時株主総会（第1）決議の議決...>1 業績目標達成等の進捗状況について 株式会社アパレル製造業
- 8 決算説明（日本経済新聞）（2024年8月16日）第10頁>3. 将来展望について 株式会社アパレル製造業

基本機能

- 出典付きファクト検索
IR資料や社内ドキュメントを解析し、分析結果に対する根拠となる情報を引用付きで提示。監査や上申資料の裏付けとして有効。
- アップロードデータ活用型高速検索
一度アップロードされたIR資料や社内ファイルをインデックス化し、再学習不要で瞬時に検索・分析結果を返却。
- 自己学習ループ
ユーザーの操作ログや指示内容をもとに、回答の正確性や提案内容を継続的に最適化。利用を重ねるほどAIが進化。

カスタマイズによる業務特化機能（オプション）

基本機能に加えて、各企業の業務プロセスや分析ニーズに応じた業務特化型のカスタマイズが可能です。想定している主な機能は以下の通りです：

- 独自レイアウトのテンプレート化
部門別・プロジェクト別など、出力項目や列順をあらかじめ定義し、所定フォーマットの表をワンクリックで生成。
- 業務ロジックの組み込み
「セグメント別売上構成比」や「部門別利益率」など、特定の分析ロジックをシステムに反映し、プロンプト指定のみで自動計算。
- 一定額以上の取引の自動抽出
設定金額を超える取引変動を検知し、該当する明細や証憑を自動で抽出・レポート化。

これらの機能により、現場の実務に即した活用が可能となり、属人的・手作業に頼りがちな財務関連業務の標準化と効率化をさらに推進します。

■ 利用シーン：財務領域における“業務課題”にフィット

「ECHO BOARD」は、以下のような課題を抱える企業に最適です：

- 月次報告の作成に時間がかかっているCFO・経理部長・経営企画責任者の方
- 資料提出頻度の高いIPO準備企業において、監査・VC対応が負担になっている現場
- スピードと品質を両立したい上場企業のIR・経営企画チーム

● 実際の業務における活用例

企業分析・レポート作成の高速化		監査・レビュー業務の効率化		管理会計／予実差異分析の自動化	
BEFORE	AFTER	BEFORE	AFTER	BEFORE	AFTER
IR資料や社内実績を複数シートで突き合わせ、表形式レポートをまとめるのに数日かかる。	プロンプト指定だけで「過去3年の売上推移」「部門別利益比較」などの表形式レポートを即時生成し、資料作成を効率化。	証憑を探してPDFを開き直し、該当ページ番号を手動でメモする作業が発生。	アップロード済み資料を全文検索し、該当箇所をワンクリックで引用付き表示。監査対応の準備を効率的に進められる。	毎月の予算と実績を手入力で比較し、差異理由の集計に多くの工数を要する。	予算・実績データをアップロードするだけで、期間別・シナリオ別の差異分析表を即座に出力し、準備時間を効率的に短縮。
					

■ 実務現場での試用評価

本サービスは、キャスターが提供する経理専門サービス「CASTER BIZ accounting」にて試用されており、現場から以下のような評価が寄せられています：

- クローズド環境での動作に対応しており、機密性の高い経理業務にも安心して活用できる
- 「A社とB社の事業の違い」といった曖昧な問いに対しても、市場アプローチや財務構造の観点から具体的に答えてくれる精度に驚いた
- 固定資産の償却差異を起点に、監査リスクや税務影響までを自動で指摘・可視化してくれる点が非常に有用

実務での使用感に裏打ちされた機能性により、経理・経営企画部門での実装フェーズにおいても高い期待が寄せられています。

■ 今後の展望：経理・会計業務の中流～上流までを包括支援

今後、「ECHO BOARD」は以下の機能・領域への拡張を予定しています：

基本機能のさらなる強化

多彩な分析手法やレポート出力フォーマットを順次追加し、データ集計から可視化までをワンストップでサポート。

業務フローに応じた個別カスタマイズオプション

企業ごとの業務フローに適応したテンプレートを柔軟に設定可能にし、ワークスタイルに合わせた最適な運用を実現。

監査対応・管理会計業務の包括支援

監査用調書の自動生成、リスク指標のリアルタイム算出、予算実績差異分析など、業務プロセスの中流～上流工程までを一貫してカバー。

さらに、将来的には法務ドキュメントのレビューや契約リスク評価といった関連領域にも対応を拡大し、部門横断的な情報活用の基盤としての進化を目指します。

また、「CASTER BIZ accounting」とのシームレスな連携により、キャスターグループが主体となって導入から運用まで一貫して支援してまいります。

なお、本件による当社の連結業績に与える影響は軽微であります。

■ 事前登録情報

サービスの詳細はティザーサイトにて公開しています。
現在ウェイトリングリストへの登録を受け付け中です。

▶ 事前登録はこちら：<https://echoboard.jp/>

■ LUVOについて

株式会社LUVO（ルヴォ）は、株式会社キャスターのグループ企業として、2024年9月に設立されました。リモートワークに強みを持ち、BPaaS（Business Process as a Service）を展開するキャスターで培われた業務支援のノウハウと、先端AI技術を融合することで、企業の経営判断を支援し、生産性の向上と働き方の進化に貢献してまいります。

<会社概要>

会社名	：株式会社LUVO
代表者	：代表取締役 酒井 佑介
所在地	：東京都目黒区祐天寺二丁目13番4号 Pointline Yutenji 6H
設立	：2024年9月
事業内容	：生成AIを活用したプロダクト開発及びサービス運用
URL	： https://luvo.jp/

<本件に関する報道関係各位からのお問い合わせ先>

株式会社キャスター 広報担当（pr@cast-er.com）